

□要請番号 (JL05125B30)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデ シュ	G121 バレーボール	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

青年スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

国立スポーツ学院

3) 任地（ダッカ県サバール郡）JICA事務所の所在地（ダッカ県北ダッカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1986年に設立されたバングラデシュ国内の優秀なスポーツ人材を育成する機関。ダッカ本校のほか、チッタゴンやシレット、クルナ等にも拠点を構え、主に8~20歳の生徒に対し、様々な競技種目における専門的な指導を提供している。また、小・中・高に相当する一般教育も展開されている。ダッカには約1,000名の生徒が在籍中。全寮制であり、全生徒が敷地内にある寮で生活している。これまで、28名のJICA海外協力隊が派遣されているほか、外国人コーチも積極的に採用しており、2025年8月現在、アイルランド、韓国人コーチが在籍中。

[国立スポーツ学院HP](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は国内有数のスポーツ選手育成機関であり、バレーボールに関する指導も行われている。現在、ダッカ本校にはバレーボールを選択する約40名の男子生徒が在籍しており、日々練習に励んでいる。他方、バングラデシュ国内におけるバレーボールは未だ発展途上の段階にあり、コーチ陣の知識・技術レベルも高いとは言えない。また、配属先は他種目において多数の外国人コーチを採用しているものの、これまでバレーボールコースでは外国人コーチを招聘した実績がなく、トレーニングはバングラデシュ人コーチのみによって実施されている。そのため、配属先は外国人コーチの受け入れを通じて、トレーニングを活性化させ、国際基準の選手育成を促進したいと考えており、協力隊の派遣要請がなされた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力し、以下のいずれかの活動を実施。

1. バレーボールコースに所属する生徒に対する技術指導およびフィジカルトレーニングに関する助言。
2. 生徒や同僚に対する最新の練習方法や戦術の紹介および導入支援。
3. スポーツ指導を通じた礼儀やマナーの定着、人間性の向上支援。
4. トレーニングマニュアルの開発および定着促進。
5. 対外試合等の企画・立案や実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バレーボールコート1面(屋内)、各種練習用具

4) 配属先同僚及び活動対象者

バレーボールコーチ3名 男性 指導経験 2~30年(全員がコーチングライセンス・資格保有)
バレーボールコース選択生徒 男性 約40名 14~19歳

5) 活動使用言語

ベンガル語

6) 生活使用言語

ベンガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : (男性) 備考 : 配属先からの要望のため

[経験] : (競技経験) 5年以上 備考 : 専門的な指導を行うため
(指導経験) 2年以上 備考 : 同僚への指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (熱帯モンスーン気候) 気温 : (15~40°C位) [電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可) [水源] : (安定)

【特記事項】

- ・JSPO公認コーチ1(旧指導員)があると尚良い。
- ・住居は配属先敷地内にある寮となる予定。

【類似職種】

- ・体育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。